

オーブントースター&コーヒーメーカー

品番

CS3-0106

取扱説明書

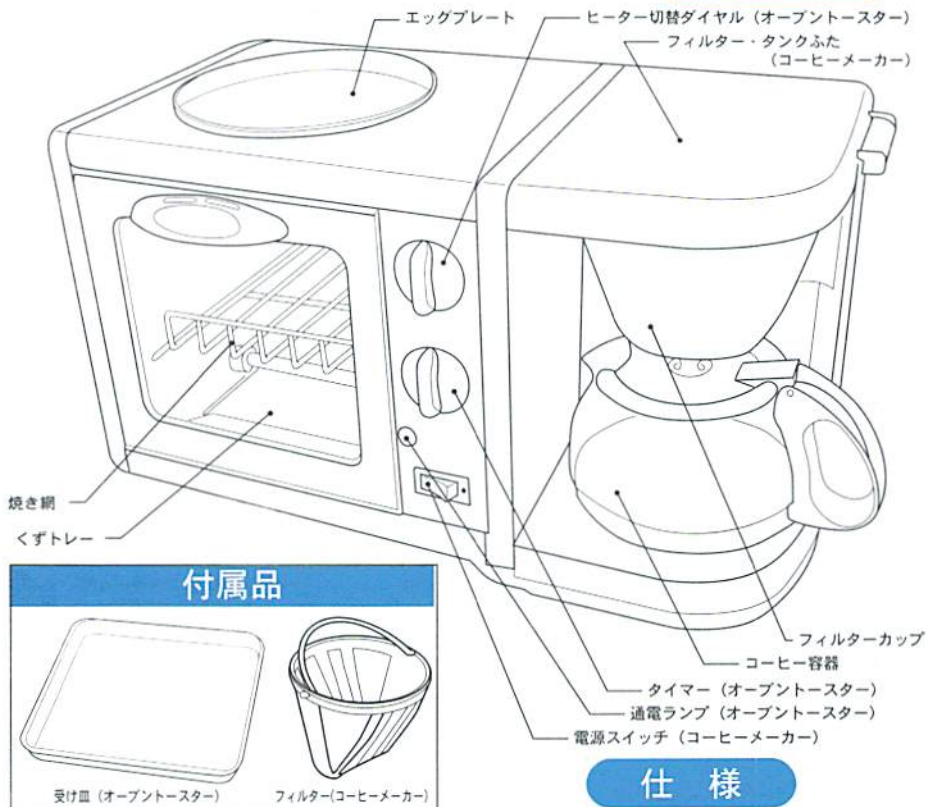
保証書つき

このたびはオーブントースター&コーヒーメーカーをお買い上げいただきありがとうございました。

この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、この取扱説明書には保証書がついています。保証書には必ず、「販売店名、お買い上げ年月日」などの記入をお受けになり、大切に保管してください。

各部の名称



付属品



仕様

定格	オーブントースター：100V-500W	重量	約 3,430g
	コーヒーメーカー：100V-650W	電源コード長	約 1.0 m
製品寸法	約 410mm×200mm×230mm	温度ヒューズ	240°C

※仕様等は改善・改良の為、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろ絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



警告



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造はしないでください。
※火災・感電・けがの原因になります。修理はお買いあげの販売店にご相談ください。



水につけたり、水をかけたりしないでください。
※ショート・感電の恐れがあります。



定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
※他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わないでください。
※やけど・感電・けがををする恐れがあります。



AC100V以外では使用しないでください。
※火災・感電の原因になります。



電源コードや差し込みプラグが傷んでいたり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードを破損させたり、加工しない（無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重い物を載せる・挟みこむなど）でください。
※電源コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。
※感電の原因になります。



ガラス容器なしで使わないでください。
※加熱して発火することがあります。



カーテン等加熱物の近くで使用しないでください。
※火災の恐れがあります。



付属品の受け皿に油を入れて使用しないでください。
※発火して火災の恐れがあります。

△ 注 意



不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。
※火災の原因となります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。
※差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。



電源プラグにピンやゴミを付着させないでください。
※感電・ショート・発火の原因になります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。



必要以上に加熱しないでください。
※異常加熱により発火することがあります。



使用中や使用後は金属部に手を触れないでください。
※高温になっていますのでやけどをする恐れがあります。



使用中は本体から離れないでください。
※調理物が発火することがあります。
※本体から離れる時は必ず各スイッチを切り、電源コードを抜いてください。

コーヒーマーカーの注意事項



コーヒーが入っているときや、タンクに水が入っているときは持ち運ばないでください。
※やけどをする恐れがあります。



水容器に水以外のものを入れないでください。
※故障の原因になります。



タンクに水を入れたまま長時間放置しないでください。
※水の腐敗や、故障の原因となります。



ガラス容器は、直火にかけたり、電子レンジで温めたり、落としたりしないでください。
※ガラス容器が割れたり、とってが変形することがあります。

オーブントースターの注意事項



生の魚や肉を直接焼いたり、揚げ物をしないでください。
※調理物の油に引火することがあります。



バターやジャムを塗ったパンを焼かないでください。
※パンが発火することがあります。



目玉焼きプレートを外した状態で、通電しないで下さい。
※火災の原因となります。

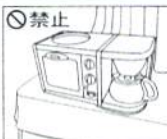
必ずお守りください

本製品は高熱器具のため、調理物の発火・やけどに特に注意が必要です。お使いになるときは、次の内容を必ずお守りください。

警告

●使用場所に注意

- ※壁・カーテンの近くや、じゅうたん・タミの上、プラスチック樹脂等、熱に弱い物の近くでは使わないでください。
- ※本体の上に物を載せたり、本体の下に物を入れて使わないでください。
- ※本体のまわりは10cm以上離してください。



注意

●加熱しすぎに注意

- ※調理物や調理カスが燃えることがあります。
- 必要以上に加熱しない
- ※予熱は5分以内にしてください。(故障の原因になります。)
- ※タイマーのセット時間は正しくしてください。(加熱しすぎると調理物が燃えます。)



●底ふたは正しくセットする

- ※テーブルなどを焦がす恐れがあります。
- 発煙した時はドアを開けない
- ※電源プラグを抜き、消えるまで待ってください。
- ※ドアは開けないでください。(空気が入り、炎が大きくなります。)



●やけどに注意

- ※使用中、使用後は金属部・ガラス窓が熱くなっていますので、触らないでください。特にお子さまにはご注意ください。



●本体に水をかけない

- ※使用中やご使用後に水をかけるとガラス窓が割れる恐れがあります。
- 揚げ物をしたりしない
- ※揚げ物は調理済み食品の再加熱のみにしてください。



●取り扱いに注意

- ※ガラス窓・金属部に触らないでください。(やけどの恐れがあります。)
- ※熱いガラス窓に水をかけないでください。(割れる恐れがあります。)



オーブントースターを上手に使うコツ

メニュー例	目安時間(約)分	受け皿	ポイント
トースト(8枚切)	3	—	初回は約3.5分・厚切りは下側が淡くなる
焼きもち	6~8	—	もちがふくれすぎたり、たれたりするので注意
冷凍ピザ	7~10	使用	(アルミホイルをしく)
クッキー	4~5		
グラタン	7~10	使用	冷凍グラタンは受け皿面で13~15分焼く
目玉焼き	10	—	充分に余熱を加えた後調理する

- 時間は材料の温度、質、量などで異なります。出来具合を見ながら加減してください。
- 連続して焼く場合2回目からは、やや短めに時間をセットしてください。

- もちは種類によりふくれ具合や表裏の焼き色が異なります。
- もちの表裏が焼けていて、内部が固い場合は、余熱のある庫内に1~2分入れてください。

コーヒーをおいしく飲むためには

●新鮮なコーヒー粉を使いましょう

- 少量ずつ買う。

- 開封後は密封容器に入れ、冷蔵庫で保存する。

(コーヒーの味を損なわないために、高温多湿の所での保存は避けてください)

●熱いコーヒーを飲むためにカップはお湯で温めておきましょう。

●風味を損なわないために保温時間は15分以内で。

オーブントースターのご使用方法

ご購入後初めて使用されるときは、煙やにおいが出る場合がありますが、故障ではありません。

1. 電源プラグをコンセントに差し込み調理物を焼き網の上に置く。

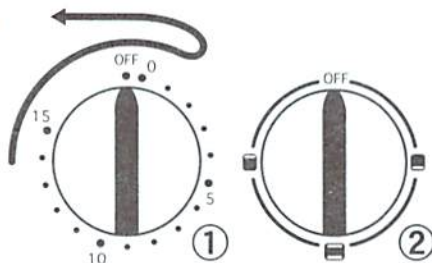
- トーストを焼く場合は、焼き網の中央に置いてください。

受け皿について

- 庫内を汚す恐れのある場合にお使いください。
- 冷凍食品を加熱する場合に受け皿がそることがありますので、調理したい物を均等に置かず耐熱容器にのせてお使いください。
- 油などが飛び散る恐れのある調理物は、アルミホイルなどでカバーしてください。

2. タイマースイッチをセットする。

- 目盛を「5」以下に合わせて使用する場合は一度ツマミを「6」以上に回してから希望の時間に戻して合わせてください。右図①参照
- 上下ヒーターは切り替え式です。調理物に合わせて調節してください。右図②参照
- タイマーが「0」に戻ると「チーン」と鳴って、出来上がりをお知らせします。
- ご使用後はプラグ部を持ってコンセントより外してください。



コーヒーマーカのご使用方法

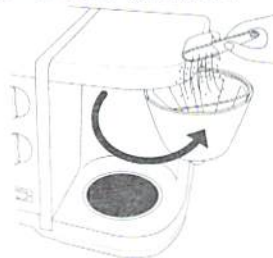
初めてお使いになる時や長い間お使いにならなかった時は、本体以外の部品を水洗いした後、コーヒーマーカを入れずに水だけで1~2回ドリッピングしてください。

1. フィルターをセットし、コーヒーマーカを入れます。

フィルターカップにフィルターをセットしコーヒーマーカを計量スプーンで量って入れます。ご使用時にはフィルター・タンクふたを必ずかぶせてご使用下さい。

カップ数	1	2	3	4
計量スプーン すりきり	1杯	2杯	3杯	4杯
標準使用量(約)	10g	20g	30g	40g

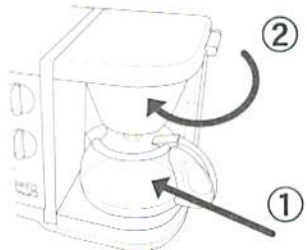
※上表はあくまでも目安です。お好みに応じて量を調節してください。



2. フィルターカップとガラス容器をセットします。

ガラス容器を保温板の中央に乗せ、フィルターカップをガラス容器の中心までスライドしてセットしてください。

- フィルターカップをはめ込む時、カチッとあまり込むまでしっかりとセットしてください。
(あまり込みが不完全で不安定な状態で使用しますと、コーヒーが溢れて火傷や故障の原因になります)
- 使用中はフィルター・タンクふたは絶対に開かないでください。(高温の蒸気で火傷する恐れがあります)



3. タンク部に水を入れます。

タンク部に水を入れ、ふたをします。

- 水位線を越えて水を入れますと、コーヒー容器からコーヒーが溢れ出てしまいます。(火傷・故障の原因となり危険です)
- 水容器が変形する事がありますので、お湯を入れしないでください。
- 固形物は入れないでください。(タンクが詰まったり、故障の原因になります)



4. コーヒーメーカーのスイッチを入れます。

差込プラグを確実にコンセントに差し込んでください。スイッチを入れますとランプが点灯し、約20秒でお湯がではじめます。

- 通電中に水をつぎ足さないでください。
- 途中で使用を中止される時は、スイッチを切ってお湯が出なくなり、本体が完全に冷めてから、ガラス容器を取り外してください。

5. コーヒーを注ぎます。

ドリップが完了したらスイッチを切り、差込プラグを持ってコンセントから抜いてください。

- できあがりと同時に保温します。
- 保温するときは、スイッチを入れたままにしておきます。
- 少ない量の時や、室温が低いときは湯温が低いので5分くらい保温して温めてください。

※続けてコーヒーを作るとき

- ①本体がさめるまで(約10分間)待ちます。ドリップ後すぐに水を入れるとヒーターが熱くなっている為に高温の蒸気が出て危険です。
- ②フィルターをセットして正しいご使用方法の手順に従ってください。

オーブントースターのお手入れ方法

△ お手入れの際は必ず差し込みプラグを持ってコンセントから抜き、本体が十分に冷めてから行ってください。

本体

- よく絞った布で拭いてください。
- ※ベンジン・シンナー・みがき粉・たわし・金属たわし等は使わないでください。(塗装表面がはげてしまいます)

受け皿

- ぬるま湯で洗い、乾いた布で拭いてください。

本体内部

- 溶けて流れ落ちた物などが付着しているときは、よく絞った布できれいに拭き取ってください。
- ※溶けて落ちた物や調理カス等をそのままにしておくと燃えることがあります。庫内は常にきれいにしてください。

△ ヒーター管に無理な力が加わらないように注意して拭いてください。(ガラス製ですので、割れると危険です)

エッグプレート

- 取り外して台所用洗剤などでよく洗ってください。
- ※ベンジン・シンナー・みがき粉・たわし・金属たわし等は使わないでください。(塗装表面がはげてしまいます)



くずトレイ ●取り外して台所用洗剤などでよく洗ってください。

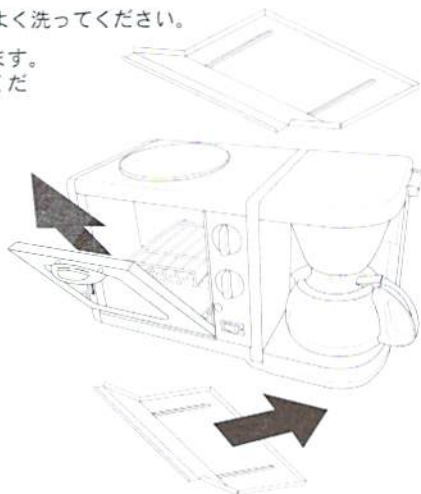
⚠ くずトレイには鋭利な金属部分もあります。お手入れの際にはケガに充分注意してください。

くずトレイの取り外し方

- オープントースターの扉を半分開き斜めに引き抜いてください。(完全に扉を開いてしまいますと、取り外しにくくなります。)
- ⚠ 扉周辺には鋭利な金属部分もあります。取り出しの際にはケガに充分注意してください。
- ⚠ くずトレイを外す時は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が充分に冷めてから行ってください。

くずトレイの取り付け方

- 取り外し時と同様にオープントースターの扉を半分開き斜めに差し込んでください。(完全に扉を開いてしまいますと、差し込みにくくなります。)



⚠ くずトレイを差し込む時は上図の方向に差し込んでください。(差し込む方向が違いますと本体にセットできません)

コーヒーメーカーのお手入れ方法

⚠ お手入れの際は必ず差し込みプラグを持ってコンセントから抜き、本体が充分に冷めてから行ってください。

本体 ●薄めた台所用洗剤を含ませ固く絞ったふきん等で汚れを拭き、洗剤が残らないように乾いた布で拭きとってください。

ガラス容器・フィルターカップ

●台所用洗剤を入れた水、又はぬるま湯につけたやわらかいスポンジなどでよく洗い、よくすすいでください。

台所用洗剤以外(ベンジン・シンナー・みがき粉・たわし・金属たわし等)は表面のキズや化学変化の原因になりますので使わないでください。

タンク ●水ですすいでください。

本体の丸洗いはできませんので、タンク以外の所に水がかからないように少なめの水ですすいでください。

電源コード・差し込みプラグ

●乾いた布で拭いてください。

お湯の出が悪くなったときは

お使いになっているうちに湯あかが付着し、お湯の出が悪くなることがありますので、次のようにして湯あかを取り除いてください。

- ①種と絞りカスを除いたレモン汁(1個分)と3カップ分の水をガラス容器に入れよく混ぜます。
- ②①をタンクに入れ、フィルターカップとフィルターカップふたをセットした後、コーヒーを作る方法で沸かし、レモン水がガラス容器に2カップ分たまりましたら、スイッチを切ります。
- ③②をもう一度くり返しましたら、タンクに残ったレモン水を捨てて、水を2・3回沸かして、レモンのにおいを取ってください。